

**ARCLANDS**

**アー克兰ズ株式会社**

東証プライム [証券コード：9842] 2023年7月11日

**2023年度第1四半期**

**決算説明資料**

# 連結損益計算書



(単位:億円・%)

	2023年度 第1四半期						
	連結実績	構成比	前年同期比	参考			
				アークランズ※1 (連結-外食)		アーランドSHD (外食)	
				実績	前年同期比	実績	前年同期比
売上高	781	100.0	98.4	659	96.1	122	112.7
売上総利益	289	37.0	95.7	227	92.6	61	109.3
営業収入	35	4.5	106.2	35	106.2	-	-
営業総利益	324	41.5	96.8	262	94.2	61	109.3
販売費及び一般管理費	※2 282	36.1	102.1	233	100.5	49	110.3
営業利益	42	5.4	71.6	29	63.1	12	105.7
経常利益	42	5.5	68.3	30	63.3	12	83.9
親会社株主に 帰属する四半期純利益	※3 43	5.6	111.7	35	120.7	8	84.5

※1：アークランズ単体、アークホーム（リフォーム）、海外子会社（台湾）及び連結消去

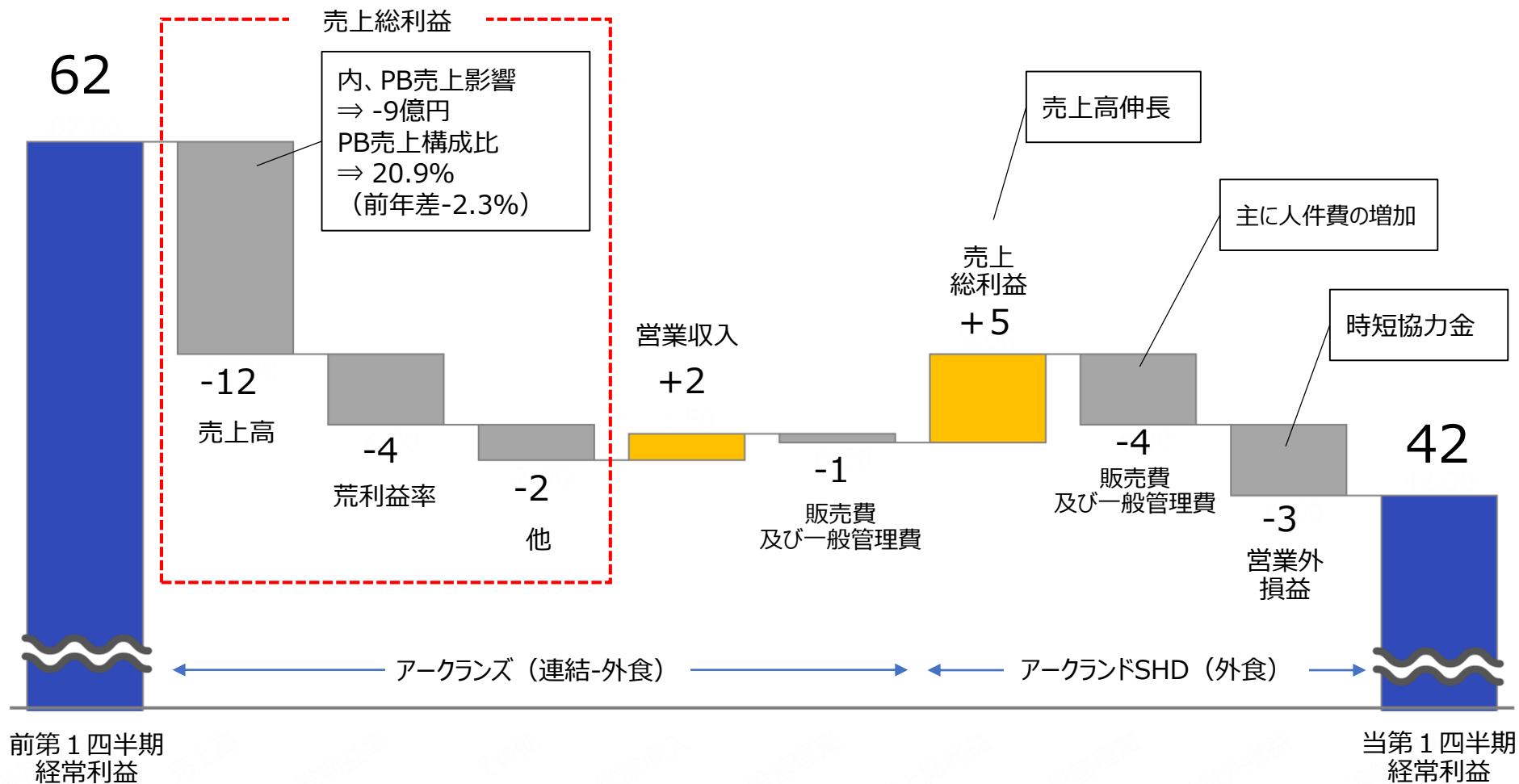
※2：ビバホーム買収に伴うのれん等償却費（2022年度 約5億円、2023年度 約5億円）

※3：固定資産売却益（約25億円）

# 経常利益前年増減

(単位:億円)

## 対前年増減



## セグメント別 営業収益（売上高＋営業収入）及び営業利益



(単位:億円・%)

	2022年度 第1四半期		2023年度 第1四半期		前年同期比	
	営業収益	営業利益	営業収益	営業利益	営業収益	営業利益
小売事業	670	37	646	20	96.4	54.3
卸売事業	15	1	13	0	86.2	9.7
外食事業	108	11	122	12	112.7	105.7
不動産事業	31	8	32	9	104.6	113.0
その他※	2	0	2	0	111.9	121.0
連結	827	58	817	42	98.7	71.6

※その他：フィットネス事業

# 小売事業 品目別売上高



(単位:億円・%)

	2023年度 第1四半期								
	連結			ムサシ等※1			ビバホーム等※1		
	売上高	前年同期比	構成比	売上高	前年同期比	構成比	売上高	前年同期比	構成比
ホームセンター 部門合計	620	96.3	100.0	154	92.3	100.0	458	97.6	100.0
DIY関連商品	220	95.1	35.5	44	89.1	28.5	169	96.4	37.0
家庭用品	183	90.9	29.6	41	90.0	26.8	142	91.1	30.9
カー・レジャー用品	54	100.2	8.7	18	93.8	11.7	36	103.6	7.9
ペット・園芸用品	161	103.8	26.1	50	96.9	32.8	111	107.3	24.2
その他※2	0	73.8	0.1	0	73.8	0.2	-	-	-
その他小売部門※3	24	96.2		17	97.0		4	85.4	

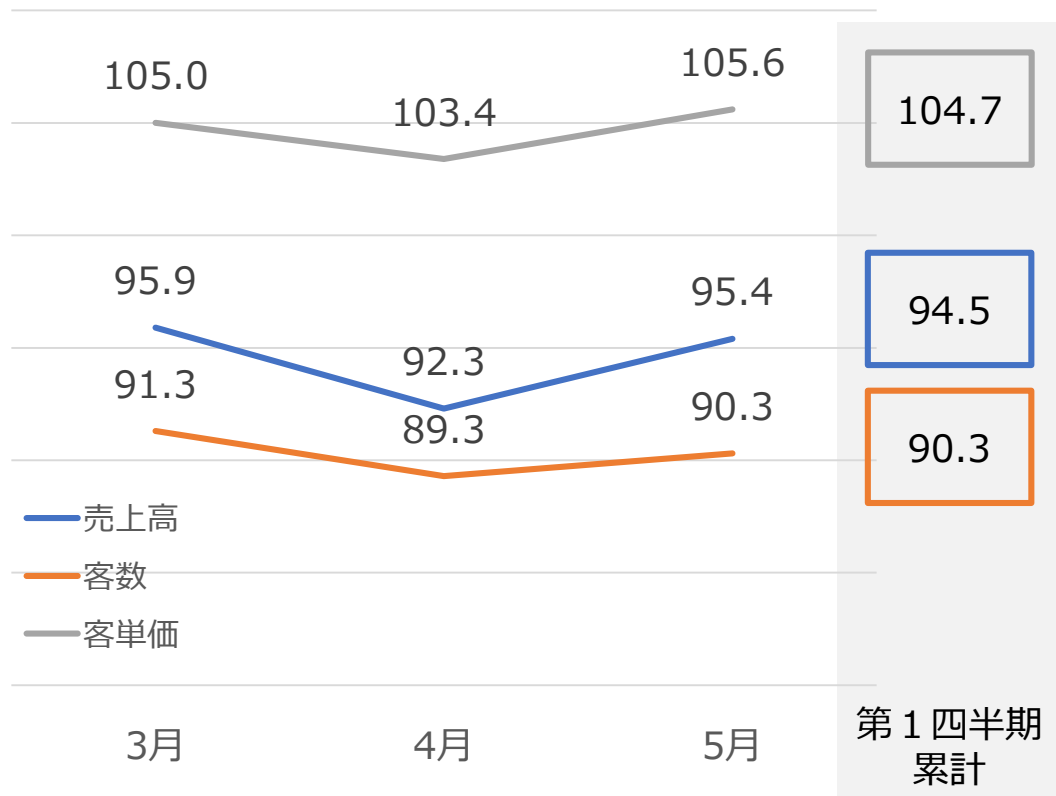
※1 ムサシ等：旧アーランドサカモト(株)の店舗等合計、ビバホーム等：旧(株)ビバホームの店舗等合計

※2 その他：FCロイヤリティ等

※3 その他小売部門：食品館、アート&クラフト専門店、インターネット事業、海外店舗

※ ホームセンターの組織再編に伴い当期及び前期について、小売事業における一部の商品群の分類を変更した金額で比較しています

## 既存店前年同月比推移



## エリア別 (第1四半期累計)

	HC 店舗数	既存店 前年同期比
総計	143	94.5
北海道	8	94.4
東北	17	90.8
関東	58	96.5
甲信越	19	94.4
北陸	8	94.1
東海	11	92.3
近畿	13	91.6
九州	9	94.8

# 連結貸借対照表



(単位:億円)

	2022年度末	2023年度 第1四半期	増減	主な増減要因
<b>流動資産</b>	927	990	63	
商品及び製品	539	595	56	
<b>固定資産</b>	2,692	2,707	15	
有形固定資産	1,979	2,006	26	既存店資産取得：+41 新店：+25 土地建物売却：-24、減価償却：-20
無形固定資産	341	336	-4	
<b>資産合計</b>	3,619	3,698	79	
<b>流動負債</b>	1,087	1,127	40	
買掛金及び電子記録債務	348	404	55	
短期借入金	401	382	-18	長期借入金への借換え
1年内返済長期借入金	100	108	8	短期借入金からの借換え
<b>固定負債</b>	1,366	1,368	2	
長期借入金	795	843	48	短期借入金からの借換え
リース債務	281	243	-37	既存店資産取得による減少：-36
<b>負債合計</b>	2,453	2,496	42	
<b>純資産合計</b>	1,165	1,202	36	
<b>負債純資産合計</b>	3,619	3,698	79	

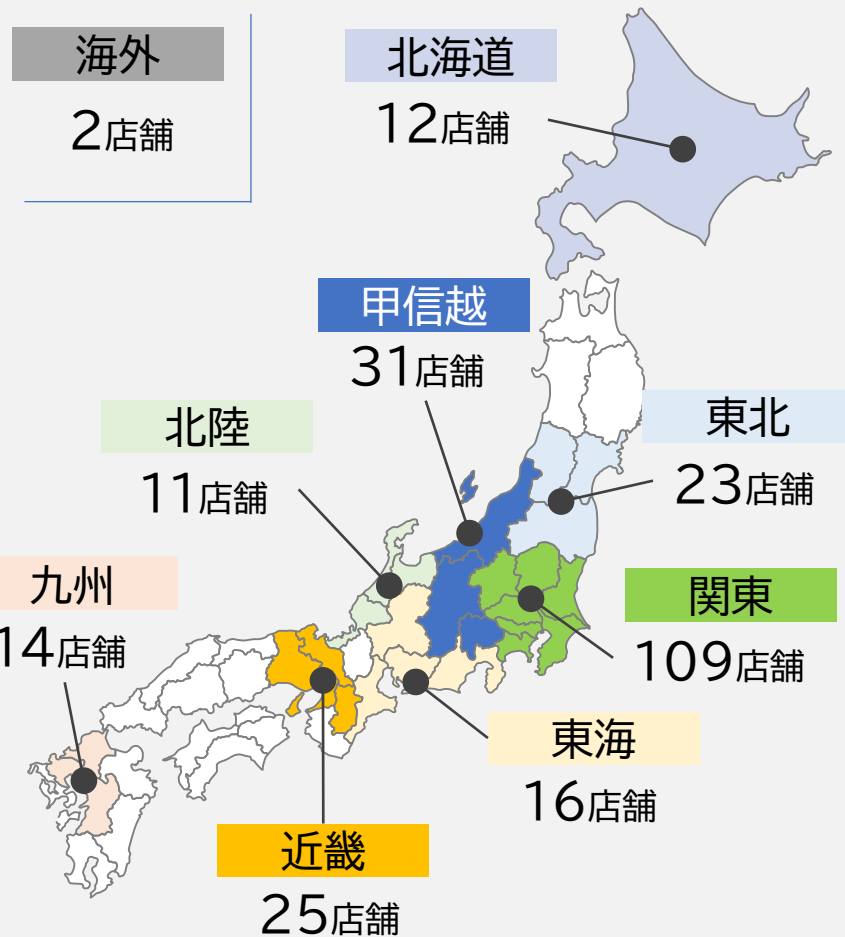
# 店舗数

2023年度  
第1四半期

小売	ホームセンタームサシ	38
	ビバホーム	106
	専門店	99
	小計	243
外食	アークランドサービス	764
合計		1,007

小売事業  
店舗数

**243** 店舗



(店舗数)	2022年度末	純増数(予定)	2023年度末	純増数(予定)	2024年度末
ホームセンター	144	<b>+1</b>	145	<b>+2</b>	147

2023年度新店  
・御経塚

2024年度新店 (予定)  
・長岡 (移転増床)  
・湘南平塚  
・茨木南目垣





# トピックス

---

- アークランドサービスホールディングス株式会社との株式交換について：P 9 ～ 1 1
- リフォーム事業の分割について：P 1 2
- 既存店活性化について：P 1 3、1 4
- 新規出店：P 1 5
- 新規プライベートブランド商品：P 1 6 ～ 1 9

# アークランドSHDとの株式交換について①：概要



2023年5月25日に開催された当社定時株主総会及び2023年6月22日に開催されたアークランドサービスホールディングス株式会社（以下「アークランド SHD」）の臨時株主総会において、当社とアークランド SHD との間の株式交換契約の承認に係る議案がそれぞれ承認可決。

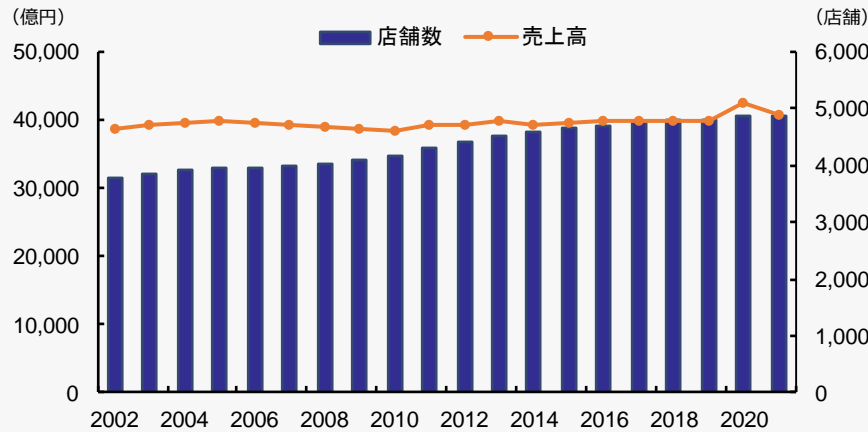
2023年9月1日を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社、アークランド SHD を株式交換完全子会社とする株式交換を実施。

完全親会社	アークランズ株式会社	
完全子会社	アークランドサービスホールディングス株式会社	
今後のスケジュール		
最終売買日（アークランドSHD）	2023年8月29日（火）	
上場廃止日（アークランドSHD）	2023年8月30日（水）	
効力発生日	2023年9月1日（金）	
株式交換比率	アークランズ	アークランドSHD
	1	1.87
剰余金の配当について	<ul style="list-style-type: none"><li>● 当社は、2023年2月末と8月末の株主に対して、1株当たり20円を限度として剰余金の配当を行うことが可能</li><li>● アークランドSHDは、6月末の株主に対して、1株当たり15円を限度として剰余金の配当を行うことが可能</li></ul> ※ 効力発生日まで上記以外の配当と自己株式取得は原則不可	

## ARCLANDS

ホームセンター店舗数及び業界売上高推移※1

ホームセンター業界は成熟市場化



2020年10月の  
ビバホームの買収により規模拡大



2018年度 売上高  
※2 62,326百万円

2022年度 売上高※2  
251,057百万円

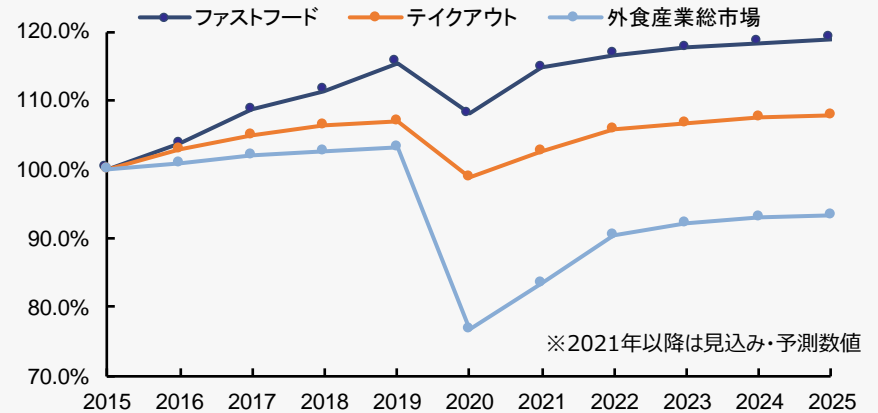
質的な向上

ビバホームとの合併効果創出による、  
効率化・生産性等向上

※1 日本DIY・ホームセンター協会の統計資料より当社作成  
※2 当社ホームセンター事業の売上高

外食業界の市場規模推移※3

コロナ禍での需要増加によりファストフード・テイクアウト市場は成長



成長市場において、  
食の消費行動を捉え、機敏に変化に対応



2018年度 売上高  
かつや：22,473百万円  
からやま：5,222百万円

2022年度 売上高  
27,961百万円  
9,550百万円

規模の拡大

新規出店の加速やM&Aを含め  
た、  
事業投資を通じた成長

※3 富士経済「外食産業マーケティング便覧 2021」より当社作成

変化を正確に把握し、  
柔軟かつ迅速に解決できる体  
制を構築

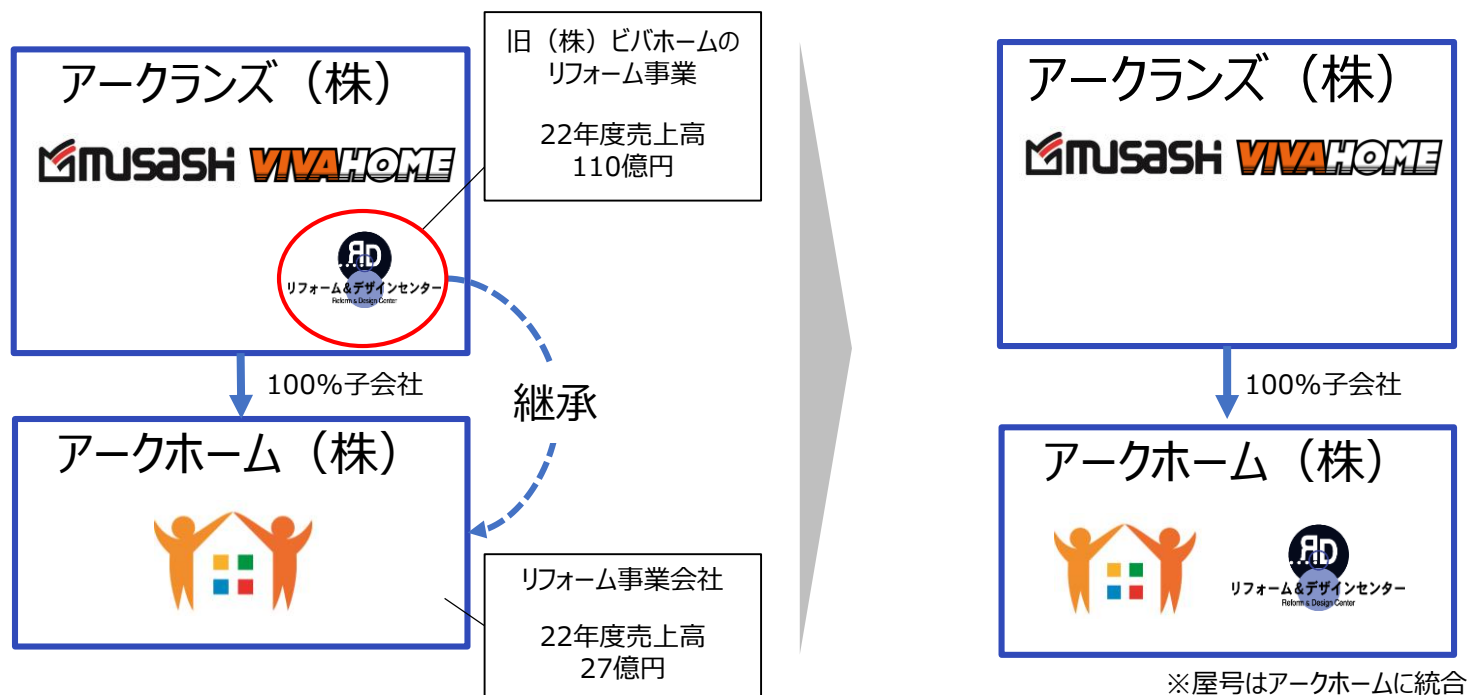
ホームセンター事業と飲食事業をグループ全体の企業価値向上の両輪と位置づけ、一体となってグループの成長戦略を検討・実行

**「住・食」事業で消費者の生活に、より近い形で網羅的なサービスを提供**



# リフォーム事業の分割について

- 当社の運営するリフォーム事業を、吸収分割により当社子会社であるアークホーム株式会社に対し継承



目的：経営資源・ノウハウを集約し、グループとして迅速で効率的な経営を行うことでグループの更なる成長を実現する

効力発生日：2023年9月1日（予定）



## 効果の高い大型店の改装を実施

### スーパービバホーム三郷店



NICO PET導入、  
家庭用品、インテリア、  
ワーク用品、アウトドア強化を  
含めた全体改装

### スーパービバホーム埼玉大井店



NICO PET導入、  
事務店舗、インテリア、  
ワーク用品、大型機械強化を  
含めた全体改装

### スーパービバホーム八王子多摩美大前店



アウトドア、  
サイクルを  
大幅に拡大

### ビバホーム佐久インター店



NICO PET Select  
導入、アウトドア、  
サイクル、木材、内装  
材強化を含めた  
全体改装

## ■ アfterコロナの対応：ECとの差別化のためホームセンターの「体験型売場」を再開



トイレ紙の肌触り・かおりを体験



ハブラシの毛先、グリップを体験



爪切りの切れ味を体験



耕運機の使い方・パワー体験



包丁の切れ味を体験



壁の塗り替えを体験

リアル店舗でしかできない品質・機能に触れる体験を提供



## ■ 総合生活提案型ショッピングスクエア「アークスクエア御経塚」を出店



ホームセンターは5,000坪超の圧倒的規模で広域商圈から集客



## ■ シーズン商品：作業衣料



### 冷やっどリング

- 暑さ対策に、首元を冷やす
- 24℃以下を120分継続
- 繰り返し使える



### 大風量衣料用ファン

- 当社従来品の1.5倍の大風量
- 市販のモバイルバッテリーで稼働



## ■ シーズン商品：インテリア・家電



### サメクッション

- ・ 冷感素材生地的大型クッション



### 強冷感敷きパッド

- ・ 高分子ウレタンとマイクロカプセルのダブル効果で冷感が長続き
- ・ 体圧分散で体の負担をやわらげる



### 360°首振りサーキュレーター

- ・ 360°回転できるサーキュレーター
- ・ 前ガードと羽根が外せてお手入れしやすい
- ・ 座ったまま風量調節できるリモコンタイプもラインアップ

## ■ 資材、ツール・ハードウェア関連

### タタメル連結平台車

- 折りたたみ機能で収納性UP
- 連結用台車をつなげて大きなものも運びやすい



### 18Vマルチバッテリーシリーズ

- 共通の18Vバッテリーで使えるマルチバッテリーシリーズ
- 庭の手入れに役立つポールバリカン、伸縮グラストリマー、ハンディチェーンソーの3機種を新規ラインアップ
- 既存のラインアップと合わせて合計12機種に



## 生活用品関連



### お手軽マイクロファイバークロス

- 汚れが落ちやすく、水あとが残りにくい
- サッと取り出しやすいボックスタイプ（30枚入）



### フライパン

深型、高耐久等  
4アイテム36SKUを追加

ハンドルがはずせる  
フライパンセット  
(8月発売予定)

## WIZ'A ハンドルがはずせる 鍋・フライパンセット

### 5点セット

**セット内容**

- フライパン 20cm
- フライパン 26cm
- 鍋 18cm
- 専用シリコンガラス蓋 18cm (鍋用)
- 専用離脱式ハンドル

### 7点セット

**セット内容**

- フライパン 20cm
- フライパン 26cm
- 深型フライパン 26cm
- 鍋 16cm
- 鍋 20cm
- 専用シリコンガラス蓋 20cm (鍋 / フライパン兼用)
- 専用離脱式ハンドル

専用着脱式  
ハンドルの  
共通

**安心の耐久性**  
取っ手の取返し試験テスト **10,000回**をクリア!!

# ESGの取り組み

---

## 災害対応店舗



28事業所



非常用自家発電



## 災害防止協定

累計84件

## 障がい者支援

「三条市アークランドサカモト株式会社障がい者福祉基金」を設置し、社会参加活動及び、自立支援活動に対する費用の助成を行っています。



三条市 令和 5 年度障がい者福祉活動サポート交付金交付式の様子

## 奨学支援活動

累計88名



公益財団法人 Arcland Sakamoto Scholarship Foundation  
アークランドサカモト奨学財団

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
採用者数	23名	10名	10名	13名	10名	10名	12名



## Team ECOの協賛活動



「身近なECO活動」への参加を呼びかけ、一緒に行動するTeamを創ることを目指す



緑化活動のイベントの様子

## 間伐材の有効活用

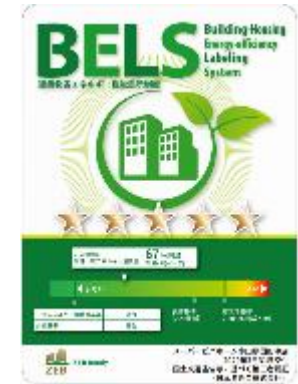


小田原市森林組合の間伐材搬出推進事業で搬出されるヒノキの間伐材を利用したえんぴつを開発。

## ZEB認証

9店(ZEB Ready)

快適な室内環境を実現しながら消費するエネルギーをゼロにすることを目指した建物



## 太陽光発電

25店

## 電力のデマンド監視装置

117店

くらし、満たす。こころ、満たす。

# ARCLANDS

本資料は、企業情報の提供のために作成されたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載されております、将来の業績見通しに関する事項については、開示時点において当社が入手している情報に基づくほか、将来の予測を行うために一定の前提を用いており、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。

従いまして、現実の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の様々な要因により、開示情報に含まれる将来の見通しとは異なる可能性があることをご承知おきください。